

SAN RIDER NEO

へんしん!サンライダー

取扱い・組立説明書

●この度は「へんしん!サンライダー NEO」をお買い上げいただきありがとうございます。
安全に正しく使用していただくために、説明書をよくお読みください。
又、この説明書は必ず保管して下さい。

主材質

フレーム・ハンドル・押手パイプ：スチール
フットステップ・座席（ベース）：ポリプロピレン
ペダル・ホイール、押手ハンドルなど
タイヤ（クッション部）：EVA
ハンドルグリップ：TPE

対象年齢

三輪車：1才6ヶ月～4才
ランニングバイク：2才～5才
（体重20kgまで）

【商品サイズ】

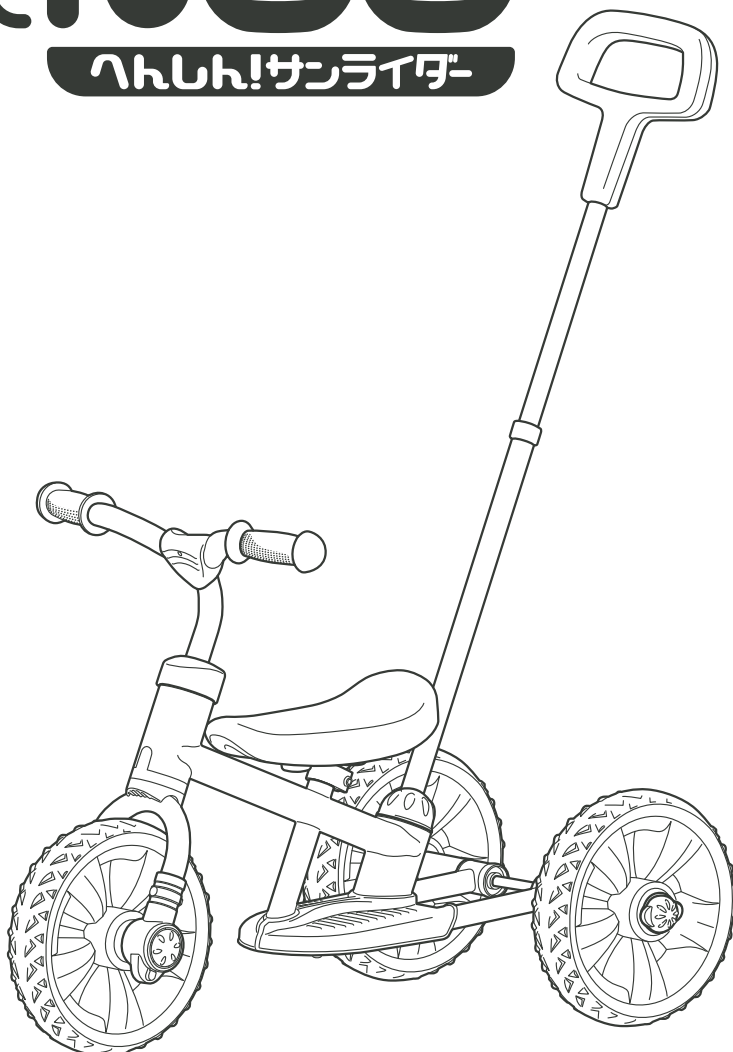
幅47×奥行74×高さ94cm（押手棒高さ84・89・94cm）

幅47×奥行74×高さ54cm（押手棒なし時）

幅44×奥行74×高さ54cm（ランニングバイク時）

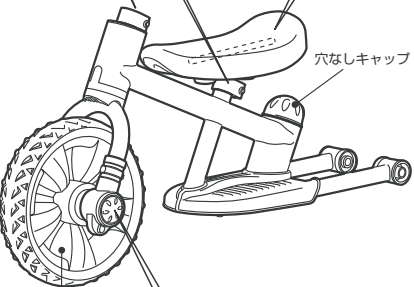
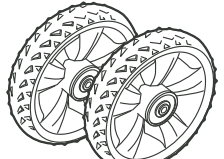
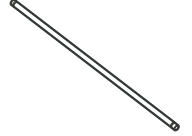
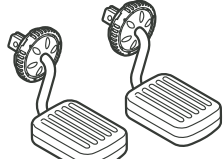
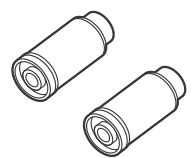
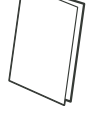
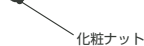
【商品重量】

5.5kg（押手棒なし時：4.7kg／ランニングバイク時：4.0kg）



部品内容

組立前に部品内容を確認してください。

本体フレームセット	ハンドル	後輪軸留め 2 個	アダプター 2 個	カジキリ押手棒
 ジョイント金具 2 個  ランニングバイク用シャフト 1 本  穴なしキャップ  前車輪セット  前輪キャップ 2 個	 後輪タイヤ 2 個  三輪車用シャフト 1 本 	 ペダル 2 個  ジョイントキャップ 1 個 	 六角レンチ  取扱説明書（本書） 	 押手ハンドル  押手パイプ  化粧ナット

●三輪車(カジキリ押手棒付き)の組み立て方

(お子様が自走できないとき)

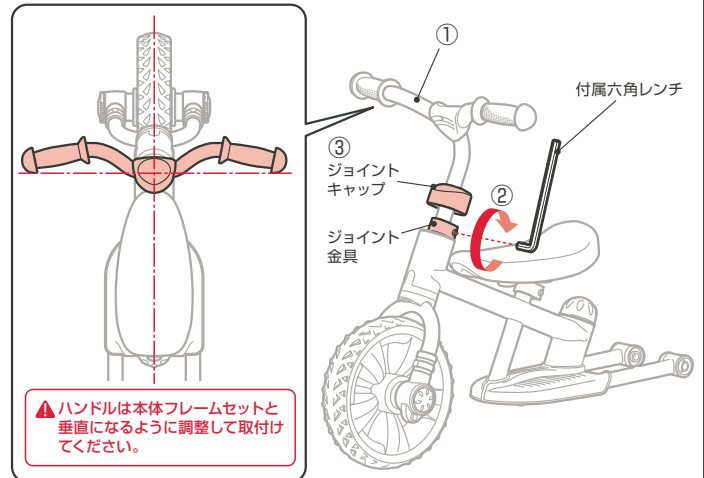
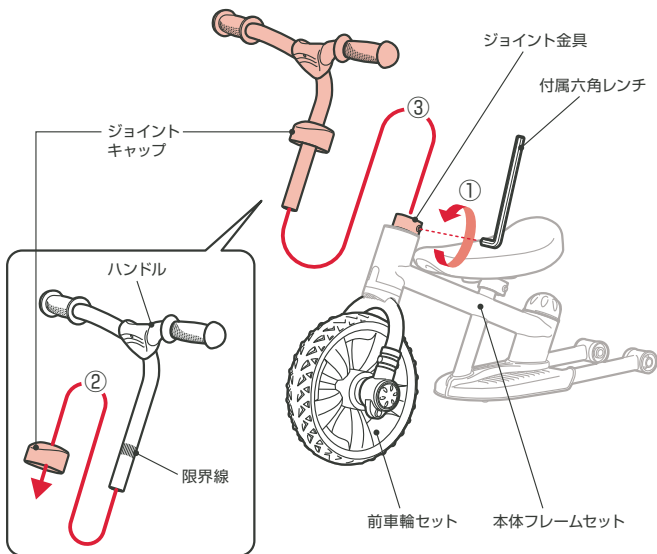
- A-1**

 - ① 本体フレームに仮止めされたジョイント金具のネジを付属の六角レンチで緩めてください。
 - ② ハンドルにジョイントキャップを通してください。
 - ③ ハンドルを前車輪セットのパイプに通してください。

※向きに注意して取付けてください。

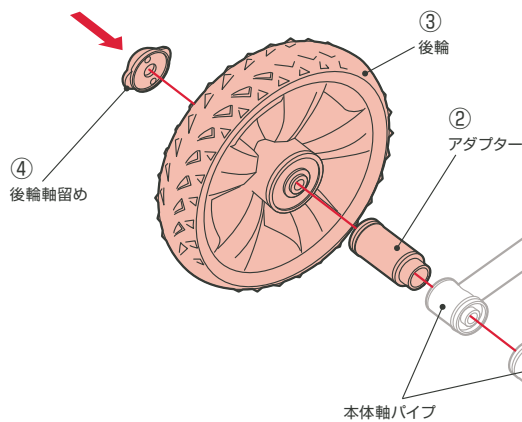
A-2

 - ① ハンドルの高さを調節してください。
(※安全上、ハンドルの限界線よりも高く取付けないでください。)
 - ② ジョイントキャップを浮かせながら、ジョイント金具のネジを付属の六角レンチで締め付けてください。
 - ③ ジョイントキャップをジョイント金具にはめ込んでください。

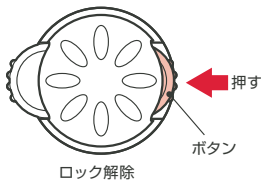


▲ ハンドルを限界線 (A-1 参照) まで差し込んで、ネジはしっかりと締め付けてください。

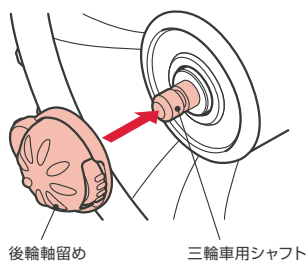
- A-3**
- ① 本体を上下逆にします。
 - ② 本体軸パイプ左右にアダプターをセットし、三輪車用シャフトを通してください。
 - ③ 三輪車用シャフトに後輪を通してください。
 - ④ 後輪軸留めのボタンを押しながら三輪車用シャフトにセットし、奥まで入ったらボタンを離してください。



後輪軸留めはボタンを押すとロック解除されます。



ボタンから手を離すとロックされます。



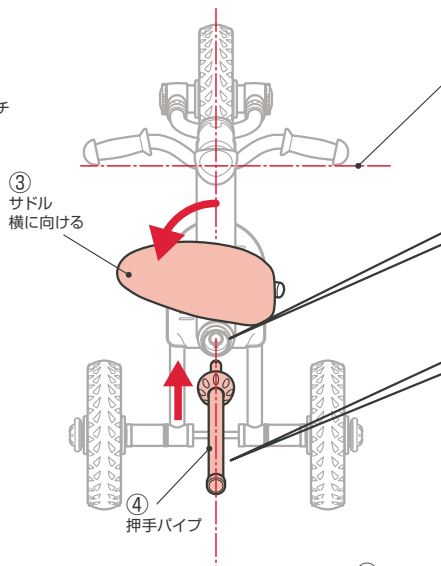
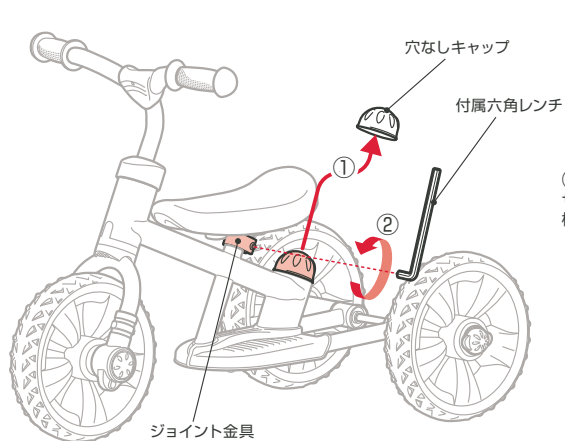
▲ 注意 必ず三輪車用シャフトと後輪軸留めがしっかりロックされて抜けないことを確認してください。

② 三輪車用シャフト

④ 後輪軸留め

A-4

- ① 穴なしキャップを外してください。
- ② 本体フレームセットに仮止めされたジョイント金具を付属の六角レンチで緩めてください。
- ③ 図のようにサドルを横に向けてください。
- ④ 押手パイプを差し込み、キャップと化粧ナットを締めてください。
(押手パイプを差し込む前に化粧ナットを取り外してください)
- ⑤ ①で外した穴なしキャップを締めてください。



ハンドルを正面に向けて切り欠きを合わせてください。

押手パイプの高さ調整穴が後ろ向きになるように差し込んでください。

高さ調整穴

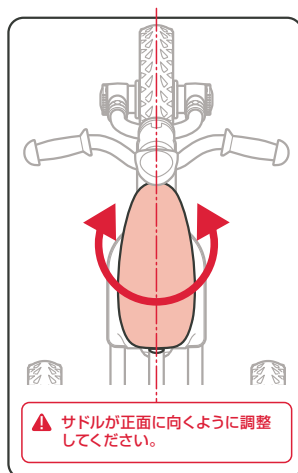
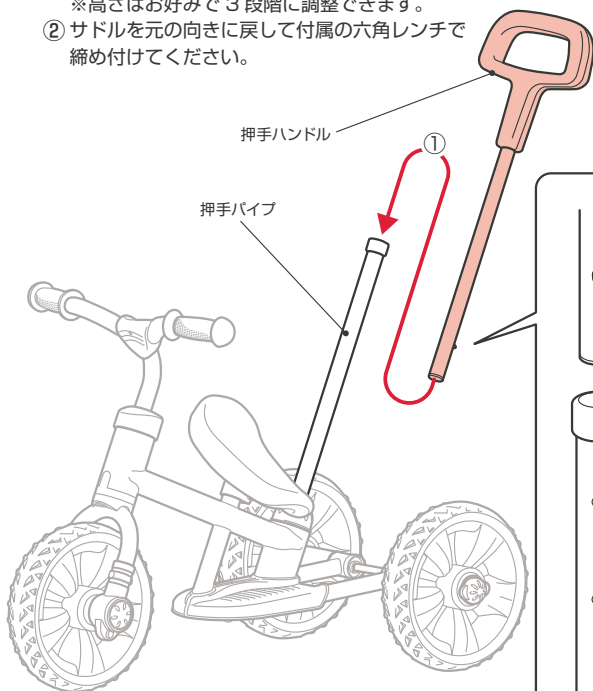
④ キャップ

④ 化粧ナット

⑤ 穴なしキャップ

A-5

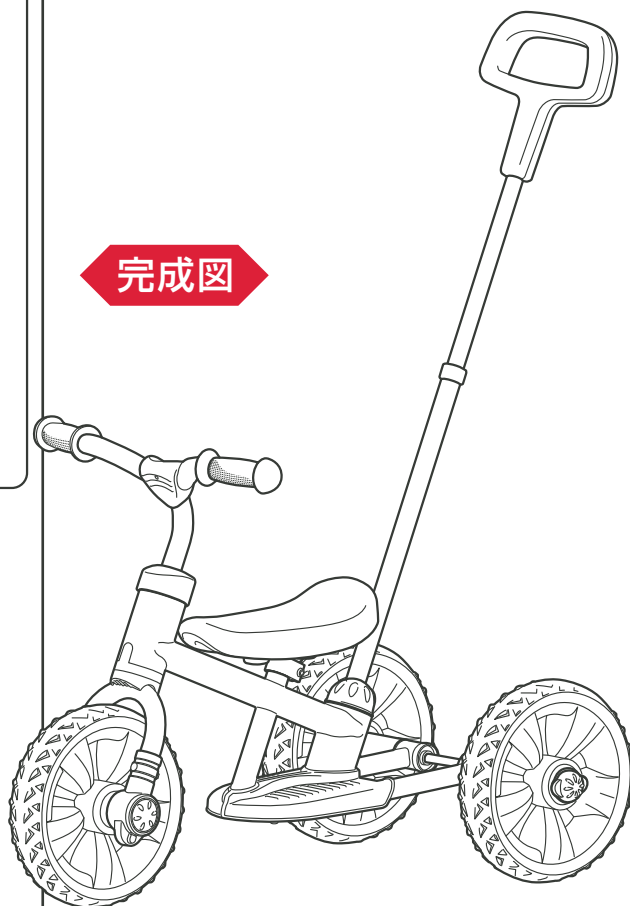
- ① 押手ハンドルの高さ調整ピンを押手パイプの高さ調整穴に合わせて差し込んでください。
※高さは好みで3段階に調整できます。
- ② サドルを元の向きに戻して付属の六角レンチで締め付けてください。



ジョイント金具 付属六角レンチ

⚠ サドルの向きを調整したらネジはしっかりと締め付けてください。

完成図



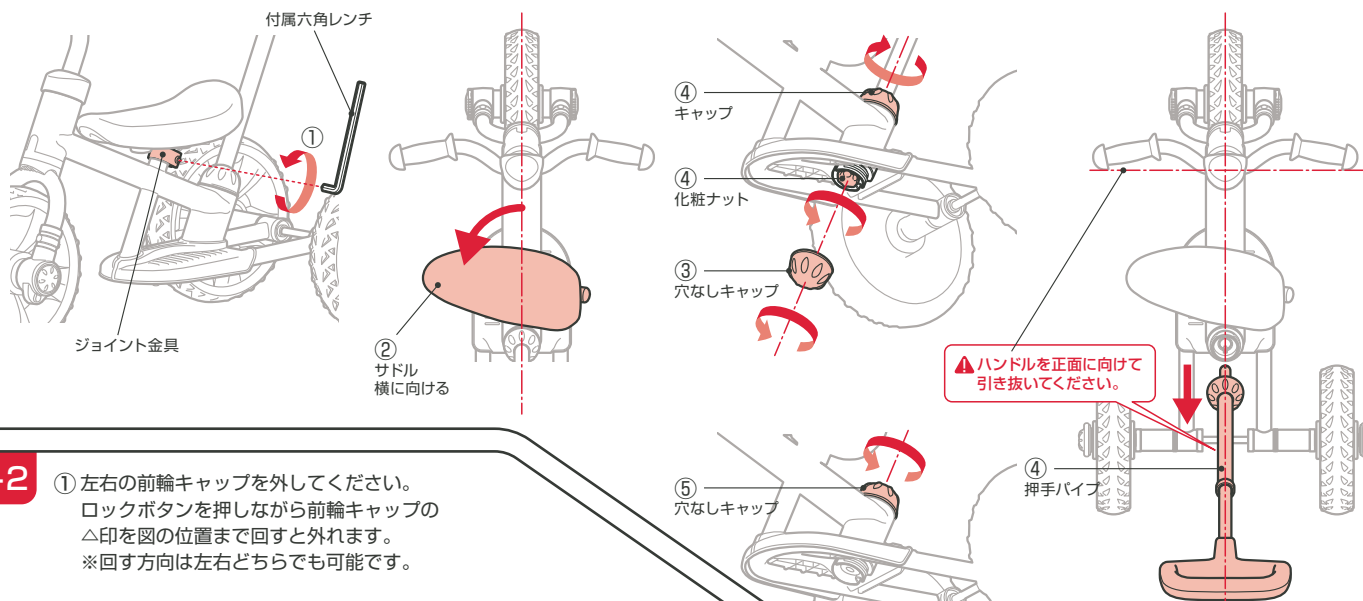
⚠ ご使用の際はその都度、必ずネジに緩みがないか後輪軸留めがロックされているかを点検して、しっかりと締め付け・取り付けてください。

●三輪車(カジキリ押手棒なし)の組み立て方

⚠ 再度カジキリ押手棒を取り付ける場合は
A-4 A-5 の手順で行ってください。

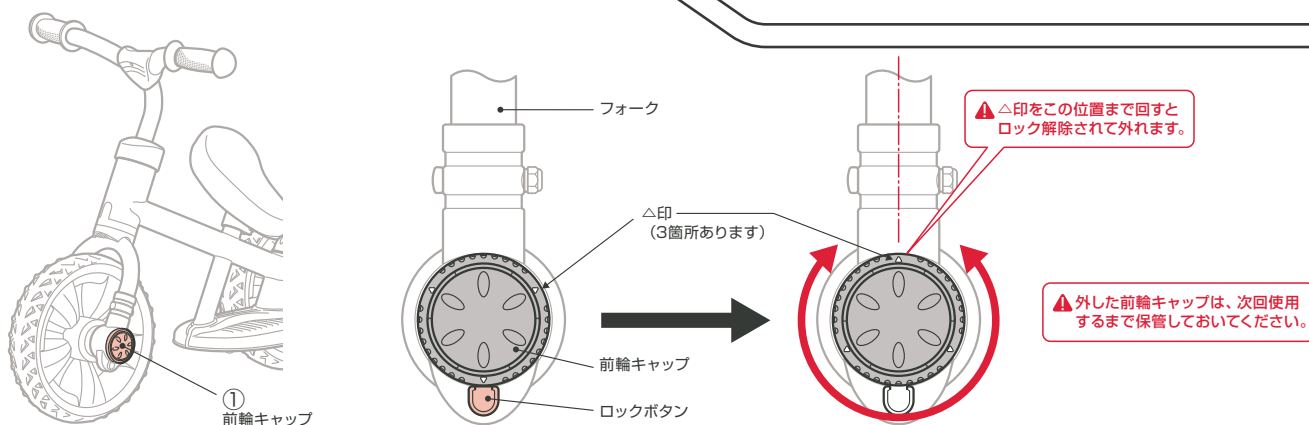
B-1

- ① 付属の六角レンチでジョイント金具のネジを緩めてください。
- ② サドルを横に向けてください。
- ③ 本体フレームセット裏側の穴なしキャップを外してください。
- ④ 続けて押手パイプの化粧ナット、キャップを外して押手パイプを引き抜いてください。
- ⑤ 本体フレームセット後端に穴なしキャップを取付けてください。



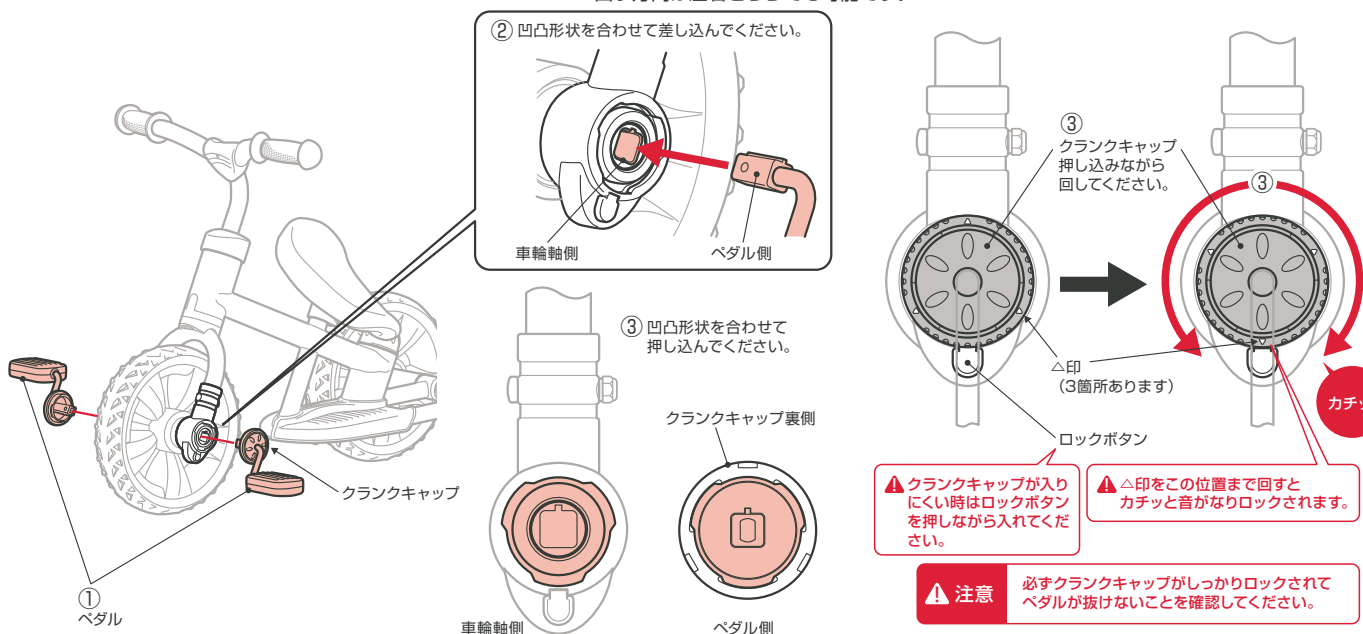
B-2

- ① 左右の前輪キャップを外してください。
ロックボタンを押しながら前輪キャップの△印を図の位置まで回すと外れます。
※回す方向は左右どちらでも可能です。



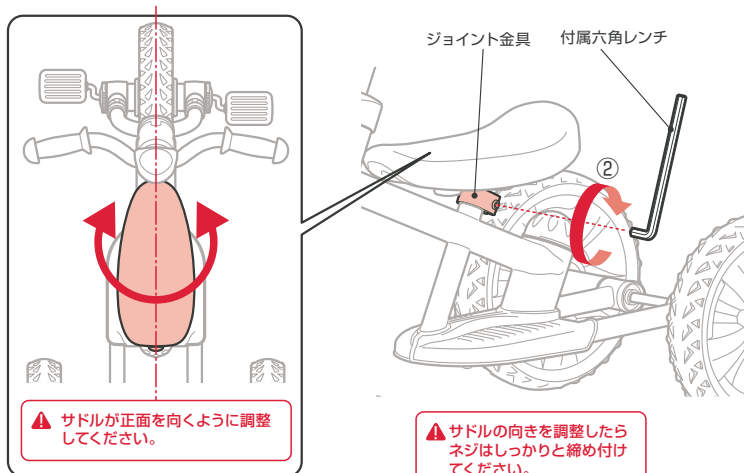
B-3

- ① 付属のペダル 2 個を図のように取付けてください。
- ② 車輪軸側の凹凸形状とペダル側の凹凸形状を合わせて差し込んでください。
- ③ 車輪軸側の凹凸形状に合わせてクランクキャップを押し込みながらカチッと音がするまで回してロックしてください。
※回す方向は左右どちらでも可能です。



B-4

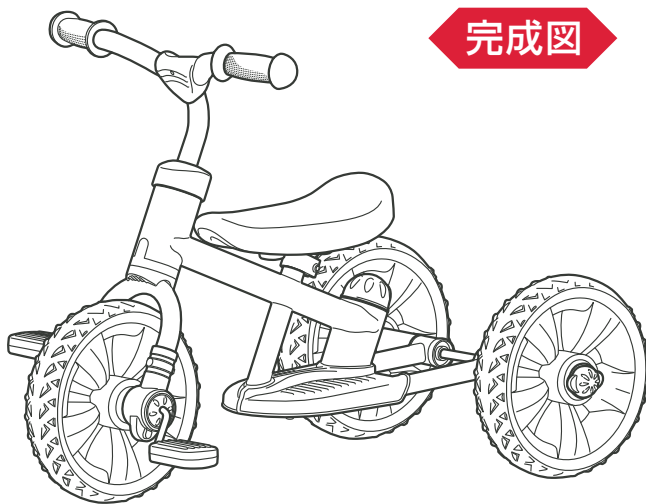
- ① サドルを元の向きに戻して付属の六角レンチで締め付けてください。



⚠ サドルが正面を向くように調整してください。

⚠ サドルの向きを調整したらネジはしっかりと締め付けてください。

完成図



⚠ 一度外したカジキリ押手棒を再度取り付ける場合は [A-4] [A-5] の手順で取り付けてください。

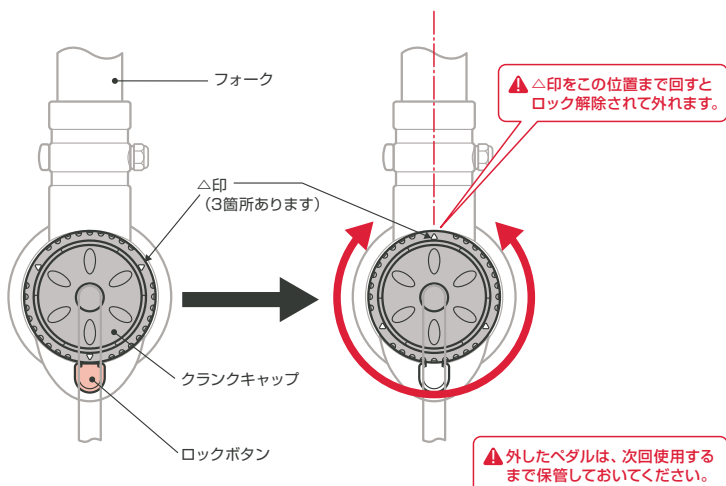
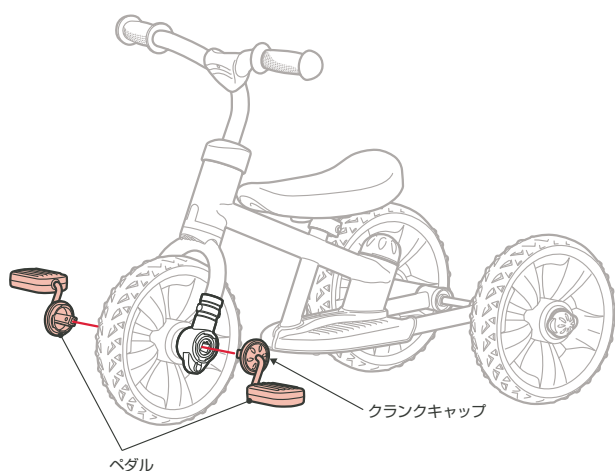
⚠ ご使用の際はその都度、必ずネジに緩みがないかペダルや後輪軸留めがロックされているかを点検して、しっかりと締め付け・取り付けてください。

●ランニングバイクの組み立て方

⚠ ランニングバイクの組み立ては [B-1] を完了させてから行ってください。

C-1

- ① 左右のペダルを取り外してください。
ロックボタンを押しながらクランクキャップの△印を図の位置まで回すと外れます。
※回す方向は左右どちらでも可能です。

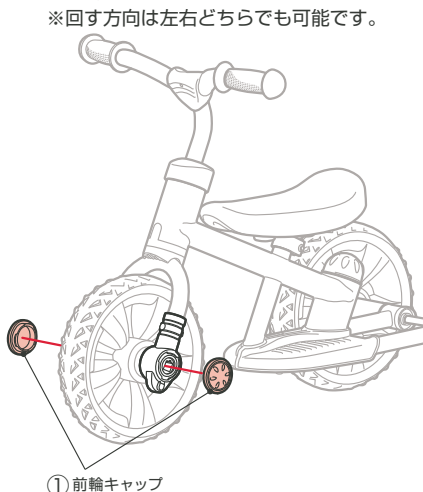


⚠ △印をこの位置まで回すとロック解除されて外れます。

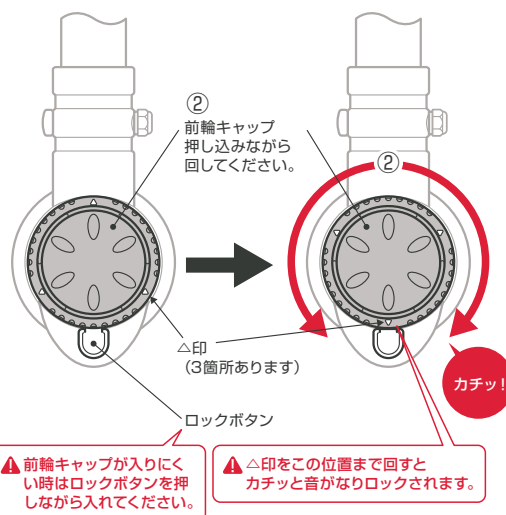
⚠ 外したペダルは、次回使用するまで保管しておいてください。

C-2

- ① [B-2] で外した前輪キャップを取付けてください。
② 車輪軸側の凹凸形状に合わせて前輪キャップを押し込みながらカチッと音がするまで回してロックしてください。
※回す方向は左右どちらでも可能です。



- ② 凹凸形状に合わせて押し込んでください。

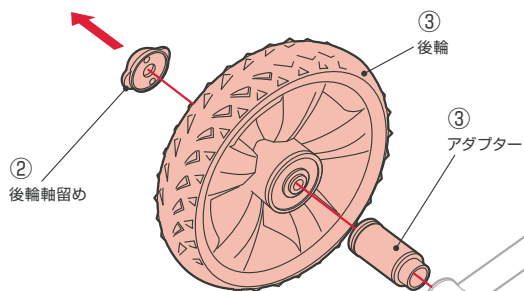


⚠ 前輪キャップが入りにくい時はロックボタンを押しながに入れてください。

⚠ △印をこの位置まで回すとカチッと音がなりロックされます。

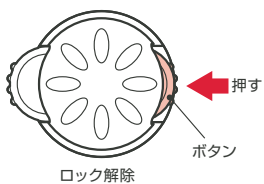
C-3

- ① 本体を上下逆にします。
- ② 後輪軸留めをボタンを押しながら外してください。(左右)
- ③ 後輪、三輪車用シャフト、アダプターを外してください。



後輪軸留めはボタンを押すと
ロック解除されます。

ボタンから手を離すと
ロックされます。

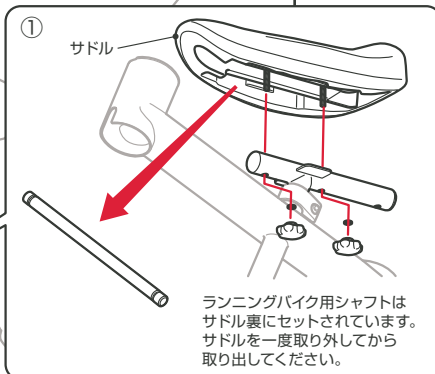
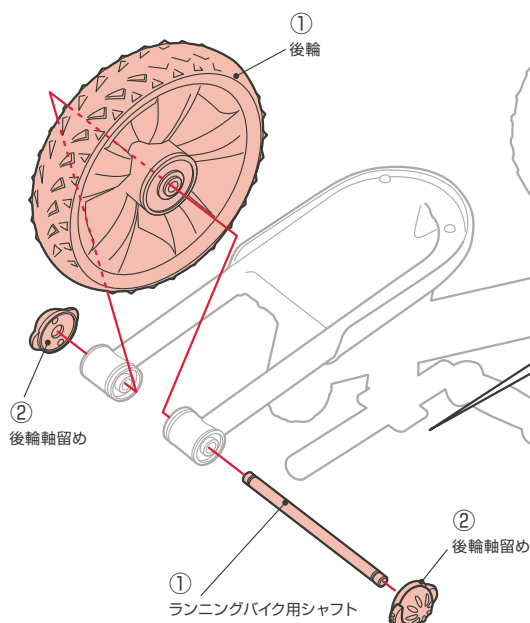


⚠ アダプター、三輪車用シャフト、
後輪 (1個) はランニングバイクには
使用しません。

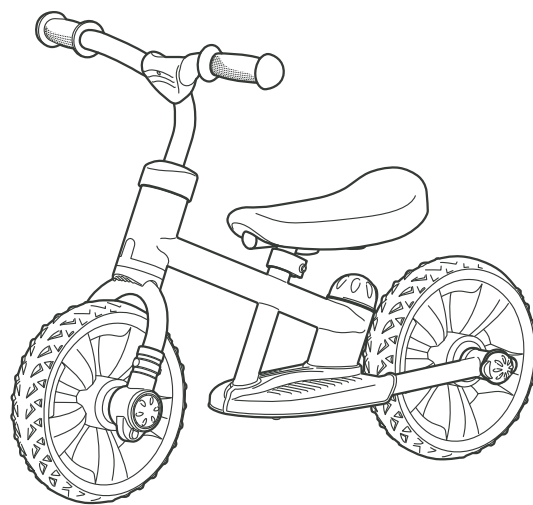
⚠ 外したパーツ類は、次回使用するまで
保管しておいてください。

C-4

- ① 図のようにランニングバイク用シャフトを本体、後輪に通してください。
- ② 後輪軸留めのボタンを押しながらランニングバイク用シャフトにセットし、奥まで入ったらボタンを離してください。

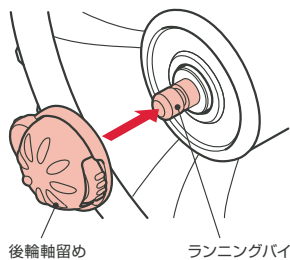
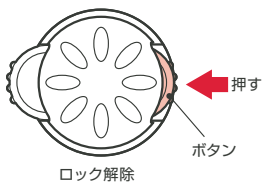


完成図



後輪軸留めはボタンを押すと
ロック解除されます。

ボタンから手を離すと
ロックされます。



ランニングバイク用シャフト

⚠ 注意

必ずランニングバイク用シャフトと後輪軸留めがしっかり
ロックされて抜けないことを確認してください。

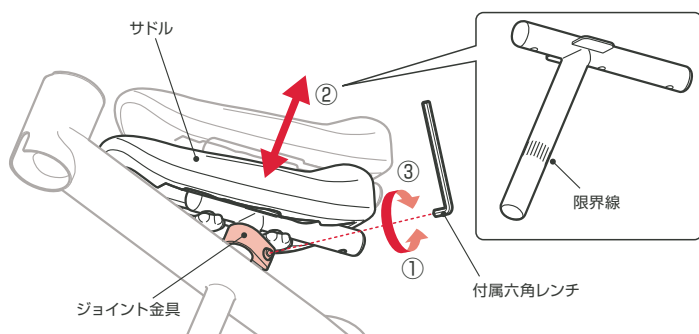
⚠ ご使用の際はその都度、必ずネジに緩みがないか後輪
軸留めがロックされているかを点検して、しっかりと締
め付け・取り付けてください。

⚠ お子様の安全のため「ランニングバイク」で遊ぶ場合は
必ず適切なヘルメット、エルボーパッド、ニーパッドを
着用してください。

● サドルの調整について

高さの調整方法

- ① 付属の六角レンチでジョイント金具のネジを緩めてください。
- ② サドルの高さを決めてください。
(※安全上、サドルフレームの限界線よりも高く取付けないでください。)
- ③ 付属の六角レンチでジョイント金具のネジをしっかりと締め付けてください。



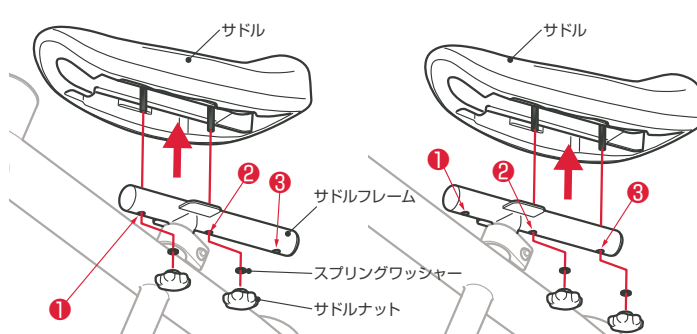
位置の調整方法

● 前側に設置したい時

サドルフレームのねじ穴①と②でサドルを取付けてください。

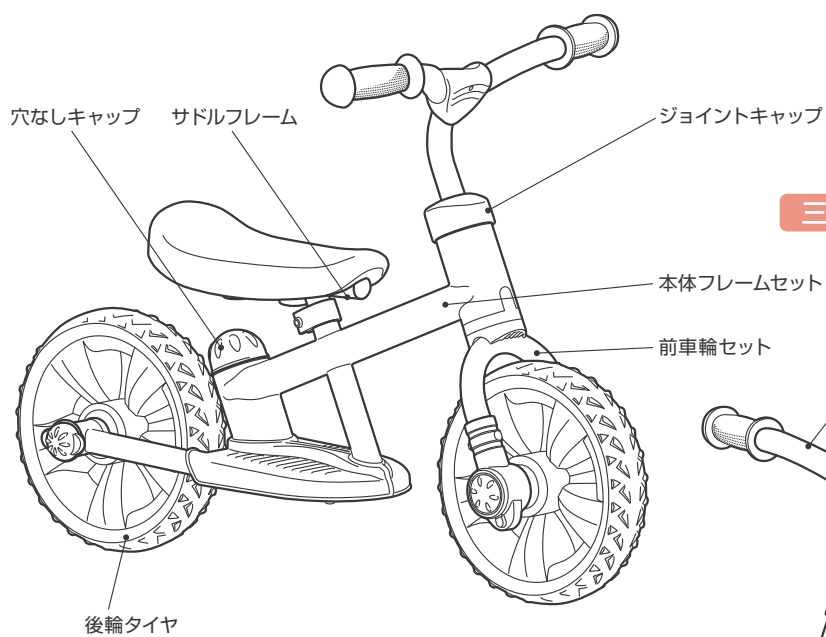
● 後ろ側に設置したい時

(※この時は押手棒を取付けられません。)
サドルフレームのねじ穴②と③でサドルを取付けてください。

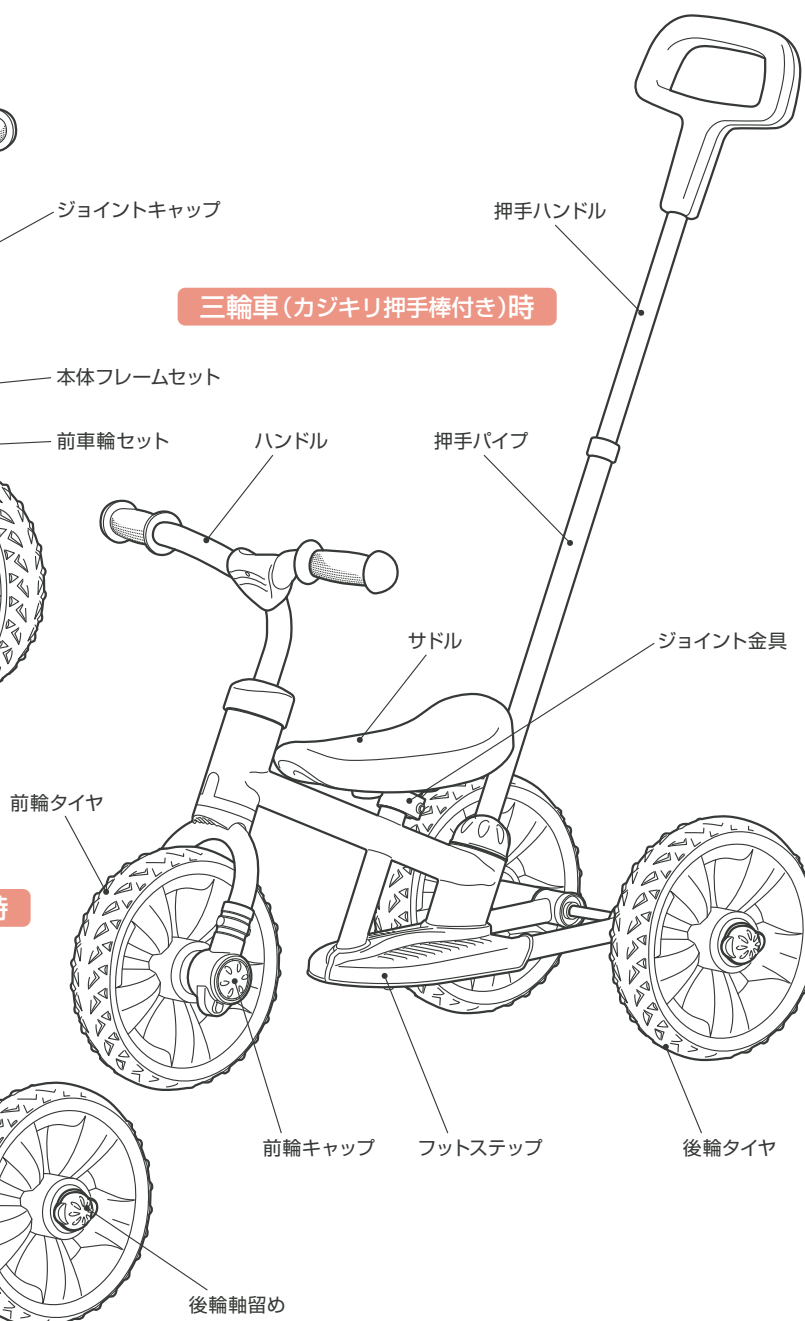


● 各部の名称

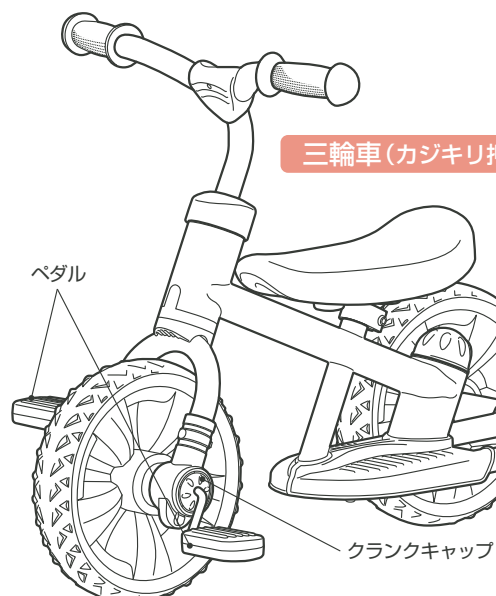
ランニングバイク時



三輪車(カジキリ押手棒付き)時



三輪車(カジキリ押手棒なし)時



⚠️ お子様を安全に遊ばせるためには、次の使用前の点検と日頃のお手入れが大切です。

《点検》

- 乗車前に、ハンドル・車輪・サドルやペダルにがたつきや、緩みがないことを大人が確かめてください。
- 定期的に、手入れ及び点検を行ってください。

《保管》

- 故障や劣化の原因となりますので、できるだけ直射日光の当たらないところに保管し、雨ざらしにしないでください。
- 濡れた場合は、水気をふき取り陰干ししてください。濡れたまま放置すると色落ちや錆の原因となります。
- 火気の近くや高温になる場所には置かないでください。

《日頃のお手入れ》

- 本体や車輪についた泥などの汚れは、やわらかいブラシや布で拭いて落としてください。
- ひどい汚れは、布に水や中性洗剤を薄めたものを含ませてぬぐったあと乾いた布でよく拭いてください。
- 油は、前車輪のペダルの軸受け・回転部分、ハンドルの回転部分、並びに後車輪の車軸にのみ家庭用のマシン油が自転車油等を3カ月に1度程度少量注油してください。
- ベンジンやシンナーなどの薬品は使用しないでください。色落ちの原因になります。



使用上の注意

思わぬ事故につながりますので、下記を必ずお守りください。

- 組み立て及び組み替えは必ず大人の方が行ってください。
- 組み替えの際はネジ、ボルト、ナット類をしっかりと締めてください。**
- 一人で使用する幼児には、大人が使用上の注意を指導してください。
- また、押し手ハンドルを使用する際は必ず大人が操作を行い幼児の足が巻き込まれないように注意してください。
- 足が地面及びペダルに確実につくことを確認してから使用してください。
- 押し手ハンドルは、自走できない幼児のための補助具です。幼児の足が地面及びペダルに確実につき、自分でこげるようになったら取り外してください。
- 幼児がサドルに立ち上がらないよう注意してください。サドルに立ち上がって押し手ハンドルに寄りかかると三輪車ごと転倒する危険があります。
- 大人の監視のもとで使用してください。
- 屋外の広くて平坦で安全な場所で使用してください。
- 夜間など視界の悪い場所では使用しないでください。
- 坂道では使用しないでください。
- 交通の頻繁な道路、車両交通の多い場所、階段・縁側・テラスなど転落の恐れのある場所、火気の近く、坂道や傾斜・段差・凹凸道など危険な場所では使用しないでください。
- 二人乗りなど危ない乗り方は絶対にしないでください。
- 車輪の周囲に手を入れないでください。
- 使用中は周囲の環境に十分注意して安全に使用してください。
- 危険ですので、決められた重量以上の負荷をかけないでください。
- 破損や変形した状態で使用しないでください。
- 用途以外に使用しないでください。
- 故障や劣化の原因になりますので、直射日光をさけ、雨ざらしにしないでください。
- 長期間使用による劣化や破損、ネジ緩みの恐れがあります。ご使用前に点検をして、全ての部品が正しい位置にしっかり固定され、正しく機能することを確認してください。

《ランニングバイクを使用する時は下記もご注意ください》

- お子様の安全のため、使用中は必ず適切なヘルメット、エルボーパッド、ニーパッドを着用してください。
- 速度の出過ぎには十分注意してください。
- 本品は簡易型ランニングバイクですので競技等に使用しないでください。
- ご使用の際は必ず靴をお履きください。
- サドルは足の裏が地面に確実につく高さに調整してください。

保証書	品名	へんしん！サンライダーNEO		
	ご住所	〒 お名前 電話番号 ()		
	販売店名	住所 店名	電話番号 ()	
	保証期間	お買上げ年月日 年 月 日より1年間		

保証規定(ほしょうきてい)

1. 正常な使用状態において製造上の不備により故障した場合は、お買上げの日から1年間無料で修理いたします。
2. 次のような場合は、保証期間内でも有料修理となります。
 - ◆保証書の提示がない場合。
 - ◆使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び損傷の場合。
 - ◆製品の自然劣化・変色。
 - ◆お買上げ後の輸送・移動・落下等による故障及び損傷の場合。
 - ◆火災・地震・水害及びその他の天災・地変等による故障及び損傷の場合。
 - ◆本保証書の所定事項の未記入、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - ◆一般家庭以外で、業務用やレンタルなどでご使用され故障した場合。
 - ◆消耗品（タイヤなどの磨耗）
3. 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
4. 本保証書にお買上げ店名の捺印・お買上げ月日の記載がない場合は、補償しかねます。
5. 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty shall be valid only within Japan.
※故障品の修理を円滑且つ迅速に行うために、修理をご希望の際は、お買上げ店へ持参せず本保証書と製品を必ず下記本社宛へ直接お送りください。その際「修理品」とケースに明記してお送りください。
※製品送付にかかる運賃は、お客様のご負担とさせていただきます。
※保証期間経過後の故障でも有料で修理いたします。
- ご記入頂きました個人情報はこの保証書の目的以外には使用いたしません。

※弊社ではより良い商品をお届けするために常に品質改良を行っております。そのため予告なく仕様を変更する事がございますのでご了承ください。